

電気バス市場における政府のグリーン志向の政策と優遇制度

【概要】

本調査では、電気バス市場における政府のグリーン政策と優遇制度についてまとめています。具体的には、出荷台数、政府の電気トラック導入に関する規制、優遇制度、目標などの主要地域の動向、主要なグローバル OEM の電気バス戦略と製品発売ロードマップ、2020 年から 2030 年までの電気バス販売予測などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は 2020 年から 2030 年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長機会分析：電気バス市場

市場環境とダイナミクス：世界のバス市場

- 2030 年の地域別バス市場の概況
- 世界のバス市場：地域別の出荷台数予測
- 世界のバス市場：地域構成比
- 2030 年の地域別の電気バス市場概況
- 電気バスのユースケース
- 予測基準
- 電動化に影響を与える主な要因
- 法規制要因の分析
- 経済要因の分析
- インフラ要因の分析
- 技術要因の分析
- 電気バス市場シナリオ分析
- 世界の電気バス：地域別の出荷台数予測
- 電気バス市場：技術別地域構成比：2030 年
- 電気路線バスの地域別価格見通し
- 電気長距離バスの地域別価格見通し

電動化技術の概況

- 電気モーターロードマップ
- 今後の電池材料
- CHAdeMO 充電
- CHARIN
- バンタグラフ充電
- 非接触充電
- 電気自動車技術ロードマップ：バッテリー電気バス

- 燃料電池車技術ロードマップ：燃料電池バス

成長機会分析：電気バス市場：北米

- 成長指標
- 動向
- 優遇制度
- 電気自動車を提供する主要 OEM
- 路線バス市場：パワートレイン予測
- 長距離バス市場：パワートレイン予測
- 電気バス市場シナリオ分析
- 電気路線バスと長距離バスの出荷比率
- OEM モーターおよび電池材料マッピング

成長機会分析：電気バス市場：欧州

- 成長指標
- 動向
- 優遇制度
- 低排出ゾーン（LEZ）
- 電気自動車を提供する主要 OEM
- 路線バス市場：パワートレイン予測
- 長距離バス市場：パワートレイン予測
- 電気バス市場シナリオ分析
- 電気路線バスと長距離バスの出荷比率
- OEM：モータータイプマッピング
- OEM：電池材料マッピング
- 2020 年の地域分析：ドイツ
- 2020 年の地域分析：フランス
- 2020 年の地域分析：スペイン
- 2020 年の地域分析：イタリア
- 2020 年の地域分析：英国

成長機会分析：電気バス市場：中国

- 成長指標
- 動向
- 優遇制度
- 電気自動車を提供する主要 OEM
- 路線バス市場：パワートレイン予測
- 長距離バス市場：パワートレイン予測
- 電気路線バスと長距離バスの出荷比率
- 電気バス市場シナリオ分析

成長機会分析：電気バス市場：インド

- 成長指標

- 動向
- 優遇制度：FAME-II
- 電気自動車を提供する主要 OEM
- 路線バス市場：パワートレイン予測
- 長距離バス市場：パワートレイン予測
- 電気バス市場シナリオ分析
- 電気路線バスと長距離バスの出荷比率

成長機会分析：電気バス市場：ラテンアメリカ

- 成長指標
- 動向
- 優遇制度
- 電気自動車を提供する主要 OEM
- 路線バス市場：パワートレイン予測
- 長距離バス市場：パワートレイン予測
- 電気バス市場シナリオ分析
- 電気路線バスと長距離バスの出荷比率

総保有コスト：路線バス市場：北米

- 運用コスト/マイル (CPM) の比較：前提
- ディーゼル路線バス：価格、燃料、および修理メンテナンスの内訳
- NG 路線バス：価格、燃料、および修理メンテナンスの内訳
- 電気路線バス：価格、燃料、および修理メンテナンスの内訳
- 燃料電池路線バス：価格、燃料、および修理メンテナンスの内訳
- ディーゼル、NG、電気、燃料電池の路線バス運用 CPM の比較
- 運用 CPM (\$/マイル)：ディーゼル、電気、NG、燃料電池

成長機会

次のステップ